



こまえをこなげる こまえなNEWS

VOL.31
2019年10月25日
発行号

発行: 責任編集
狛江市岩戸北
3-18-8-701
狛江で分かりやすい
政治を伝える会



CC

COMAE ni COMMIT

OCTOBER2019

10

Made in Komaeのスポーツカー

10月25日より始まる東京モーターショー2019でデビュー
狛江市内・高山自動車社長に先行独占インタビューを敢行
「ワクワクする個性的な顔のクルマ作りとは」熱い夢を語る



CODE: 301S

表情のある個性的なクルマを 狛江から発信していきます。

今回の「こまえをつなげるインタビュー」のお相手は、今月二十五日から一般公開される東京モーターショー2009（会場は東京ビッグサイト）にスポーツカー300Sを出品する出展者・株式会社高山自動車。高山社長にお話をお聞きしました。モノづくりに関する熱い情熱や思いをお伺いしております。ぜひ、東京モーターショーにお立ち寄りの際は、高山自動車ブースを目指してください。

（お話は、高山自動車・高山英一社長、聞き手は三宅まこと）

会社を狛江市に創業されたきっかけを教えてください。

私が以前勤めていた会社のお客様ですが、狛江市で新車中古車を販売してくださっていた法人さんのおかげで、狛江の地に創業いたしました。当初は、ヤナセ販売協力店で展開しておりましたが、お客様の要望でヤナセ販売協力店の他、輸入車各車、日本車各車を取扱っています。新車および中古車の販売や整備需要にお応えするため、コンピュータ診断機を導入して行っています。

前回のモーターショーにも出展なさっていましたね。

マイクロフリーダと名付けた電気自動車を出展しました。キッチンカー的なお使い方をしていただけの設計をしています。横へ水平に伸縮しますので商業ビルの業務用エレベーターにそのまま乗り入れ、

屋上まで行ってから、ビアガーデンのキッチンカーとしてご使用

いただいているケースもあります。

マイクロフリーダは、今回のモーターショーでも展示します。



今回、出品なさる車も個性的なルックスですね。

私は今の車よりも昔の車、自動車が花形産業として勢いのあった時代の車が好きなんです。新しいモノがもてはやされる時代に古いモノでもいいのがあるよねという気持ちです。

最近の車の顔って、細くてキリッとしているのが多いじゃないですか。そうではなくて、表情豊かでワクワクする、個性的なクルマをつくって、狛江から発信していきたいと思っています。

どんな思いでクルマづくりをされているんでしょうか。



「愛車」という言葉があるくらい、クルマって本来的には、家族の一員として位置づけられてもいいくらい愛着を感じて欲しいんです。もっと直感的にお客様が面白いと思っていただけのようないはハラハラドキドキするような車の価値観、そんな車を持ってい

ただく喜びを世に問うてきたいです。

今回、出品する車は先ほどのマイクロフリーダと新たに開発したスポーツカーです。平成でも令和でもなく、昭和の良き時代の車を目指しています。そういう気持ちで業界を継承していきたいと思っています。

今回のスポーツカー300Sについて教えてください。

現在、最終的な仕上げ段階（取材は十月八日）で、エンジンはトヨタとスバルが共同開発した水平対向を採用しています。トヨタ



86やスバルBRZに積まれているものです。来年2020年に99台の限定発売を予定しています。ぜひ、狛江市民の皆様には東京モーターショーにお越しください、実際にメイド・イン・コマエの車を実感していただければと思います。お待ちしております。



高山英一氏